リアルタイム避難誘導支援サービスを開始

大日本コンサルタント　ＪＸ通信社と共同で

大日本コンサルタントは、ＪＸ通信社（東京都千代田区、米重克洋社長）と共同で災害時に素早く住民を避難所に誘導する支援サービスを開始した。ビッグデータからリスク情報を検知し配信するＪＸ通信社の「ＦＡＳＴ　ＡＬＥＲＴ（ファストアラート）」を活用。災害復興などに携わってきた大日本コンサルの知見を融合し、迅速な避難の喚起と避難所の運営をサポートする。

大日本コンサルは災害時に被害状況調査や復旧支援などに従事してきた。自治体職員のマンパワー不足に伴い、不十分だった住民の避難誘導や避難所運営を支援するソフト開発にも取り組んだ。復興事業に対応する中、幅広いニーズに対応するファストアラートの機能が有効活用できると判断。サービス提供を足掛かりとし、安心・安全な避難を支える環境整備に貢献する。

ファストアラートはＳＮＳ（インターネット交流サイト）を含む各種ビッグデータをベースにＪＸ通信社が開発。報道機関に加え、ＢＣＰ（事業継続計画）対応を図っている自治体や企業向けの情報ツールとして活用されている。

日刊建設工業新聞　2022 年 3 月 3 日掲載